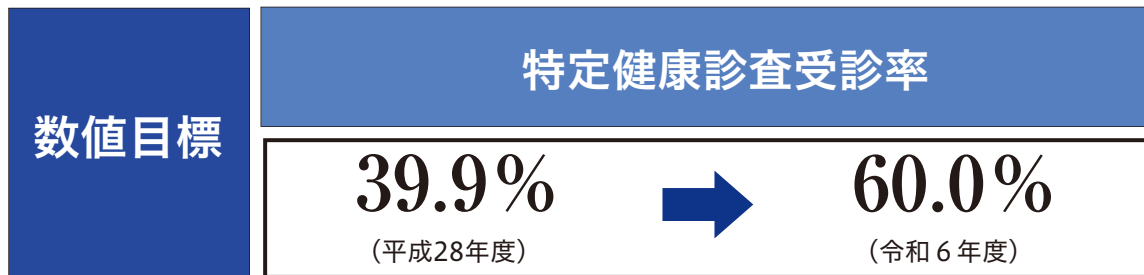


～町の強みや課題～

少子高齢社会が進行していることから、健康寿命の延伸や若年・壮年層の病死や事故死などを減らす取り組みも必要です。小野町は死亡者数が出生者数を大きく上回っている状態が続いています。そこで健康づくり事業を推進し、より安全安心なまちをつくり、これらのリスクを減らしていかなければなりません。

また周辺自治体との連携による住みよい新たなまちづくりの推進も必要です。人口減少の中、将来に向けた新たなまちづくりを推進していきます。



1. 安全で安心して生活できるまちづくり

● 施策推進方針

町民誰もが安全で安心して生活が送れるよう、協働と創意工夫によるまちづくりを進めます。

● 具体的な施策・事業内容

- ・健康寿命の延伸事業
- ・地域福祉推進事業
- ・タクシー利用料金助成制度「小野町えがおタクシー」事業
- ・小さな拠点づくり事業(地域コミュニティづくり)
- ・災害対策事業
- ・ごみ減量化の推進事業

2. 広域連携の推進

● 施策推進方針

こおりやま広域圏構成自治体をはじめ、近隣や協定等締結自治体などと連携し、効率的な事業の推進を図ります。

● 具体的な施策・事業内容

- ・幅広い連携によるまちづくり

国勢調査にご協力ありがとうございました

今年度、5年に一度10月1日を基準日に日本に居住するすべての人や世帯を明らかにする国勢調査が実施され、住民の皆さんにはご協力いただきありがとうございました。

この調査結果は、医療費や年金の給付額の決定、地域の防災計画や災害対策の資料として活用されます。

まだ調査票の回答が済んでいない方は、速やかに回答をお願いします。

なおインターネットでの回答は終了していますので、郵送または役場に直接提出をお願いします。